

ゆつたり日初 東やまと

注目情報

参加申込受付開始
多摩湖駅伝大会

5面に記事掲載

3年ぶりの開催となる多摩湖駅伝大会の
参加申込の受付を開始します。
参加を希望する方は、早めにお申し込み
ください。

今号の主な記事

2面：令和3年度決算の概要 3面：全国瞬時警報システム 全国一斉情報伝達訓練を実施します 4面：令和5年度保育施設入園申請

5面：健康のつどい

6・7面：情報マップ・おいでよ！じどうかん

8面：あなたのまちから

第53回 東やまと産業まつり

11月5日 土
午前11時～午後4時

11月6日 日
午前10時～午後3時30分

市役所敷地内で開催
※車での来場はできません。
公共交通機関等でお越しください。

3年ぶりに開催します！

農業や商工業に対する理解を深めていただくことを目的に、農・商工業者による展示・販売・催しなどを行う「東やまと産業まつり」を3年ぶりに市役所敷地内で開催します。ぜひ、ご来場ください。

<問合せ>

産業まつり実行委員会

農業部門事務局 042-561-4383

商工部門事務局 042-562-1131

**東やまと産業まつりの
詳しい情報は市のホームページで**



- 飲食物の販売は全てテイクアウト（持ち帰り）となります。
- 会場内の食事・食べ歩きはご遠慮ください。
- フリーマーケットは開催しません。

ご注意

- 会場準備を行うため、市役所駐車場は、11月4日(金)午後5時以降、一部を除いて使用できません。

野菜宝船の展示・宝分け

五穀豊穣や商売繁盛を祈願し、大小様々な野菜を詰め込んで船の形にした野菜宝船を展示します。

また、11月6日(日)午後1時30分から、この野菜宝船で使用した野菜を配布する野菜宝分けを行います。なお、野菜宝分けに参加する場合は、東やまと産業まつり当日に配布する整理券及び参加費として100円が必要です。

※この参加費は、社会福祉協議会へ寄附され、社会福祉協議会の活動等に役立てられます。



新型コロナウイルス ワクチン接種について

オミクロン株対応ワクチンの接種について

- ▷対象 初回接種（1・2回目）を完了した12歳以上の市民
※オミクロン株対応ワクチンは、1人1回の接種となります。また、12～17歳の方は、保護者の同伴が必要です。
- ▷使用するワクチン ファイザー社製ワクチン
※集団接種においては、11月2日(水)以降、オミクロン株BA.4-5ワクチンを使用します。
- 【集団接種（旧みのり福祉園）】
- ▷接種日 ●18歳以上の方 水・木・土・日曜日（土曜日は午後のみ）
※11月19日(土)の午後及び20日(日)の午前中は除く。
●12～17歳の方 11月20日(日)午前9時～正午
- ▷予約方法 市のコールセンターへ電話またはウェブ予約システムで予約
【個別接種（市内医療機関）】
接種日や予約方法等は、医療機関ごとに異なります。接種を希望する医療機関へお問い合わせください。

市では、国の通知に基づき、以下のとおり、新型コロナウイルスワクチンの接種を実施します。この記事は、10月24日現在の情報に基づき作成しています。最新情報は、市のホームページ（右の二次元コードからアクセス可）をご覧ください。

▷問合せ 東大和市コールセンター 042-563-8551まで。

**5～11歳の方への追加接種（3回目）について**

- ▷対象 初回接種（1・2回目）を完了した5～11歳の市民
※保護者の同伴が必要です。

▷使用するワクチン ファイザー社製ワクチン（5～11歳用）
【集団接種（旧みのり福祉園）】

▷接種日時 11月19日(土)午後1時30分～4時30分

▷予約方法 市のコールセンターへ電話または

ウェブ予約システムで予約

【個別接種（市内医療機関）】

接種日や予約方法等は、医療機関ごとに異なります。接種を希望する医療機関へお問い合わせください。

**初回接種（1・2回目）がお済みでない方へ**

市は、12月末で、12歳以上の方を対象とする初回接種（1・2回目）用の従来ワクチンの供給を終了する予定です。オミクロン株対応ワクチンの接種を受けるには、従来ワクチンによる初回接種を完了する必要がありますので、早めの接種をご検討ください。



令和3年度 決算の概要

▷問合せ 財政課・内線 1431まで。

令和3年度の決算が市議会で認定されましたので、その概要をお知らせします。この1年間の一般会計及び特別会計の歳入（収入）は約584億8,606万円となり、歳出（支出）は、約546億8,201万円となりました。詳細は、市政情報コーナー（市役所3階）または市のホームページ（右の二次元コードからアクセス可）で閲覧できる「決算書」、「行政報告書」をご覧ください。



会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引額 (形式収支)	翌年度へ 繰り越すべき財源	実質収支額
一般会計	394億6,597万4,459円	364億2,785万7,762円	30億3,811万6,697円	1億2,573万2,654円	29億1,238万4,043円
国民健康保険事業特別会計	90億2,526万8,691円	86億3,874万8,644円	3億8,652万47円	0円	3億8,652万47円
土地区画整理事業特別会計	201万8,195円	179万4,419円	22万3,776円	0円	22万3,776円
介護保険事業特別会計	77億7,573万9,142円	74億2,843万137円	3億4,730万9,005円	0円	3億4,730万9,005円
後期高齢者医療特別会計	22億1,705万7,696円	21億8,517万4,056円	3,188万3,640円	0円	3,188万3,640円
合計	584億8,605万8,183円	546億8,200万5,018円	38億405万3,165円	1億2,573万2,654円	36億7,832万511円
下水道事業会計	収益的収支 (公営企業会計)	16億5,529万1,262円 5億6,857万6,120円	15億7,596万9,997円 10億6,294万1,164円	7,932万1,265円 ▲4億9,436万5,044円	7,932万1,265円 ▲4億9,436万5,044円

※資本的収入額が、資本的支出額に不足する額4億9,436万5,044円は、過年度分損益勘定留保資金1億7,747万7,032円及び当年度分損益勘定留保資金3億1,688万8,012円で補填しました。

一般会計決算の概要（令和3年度地方財政状況調査による）

目的別決算額の構成割合

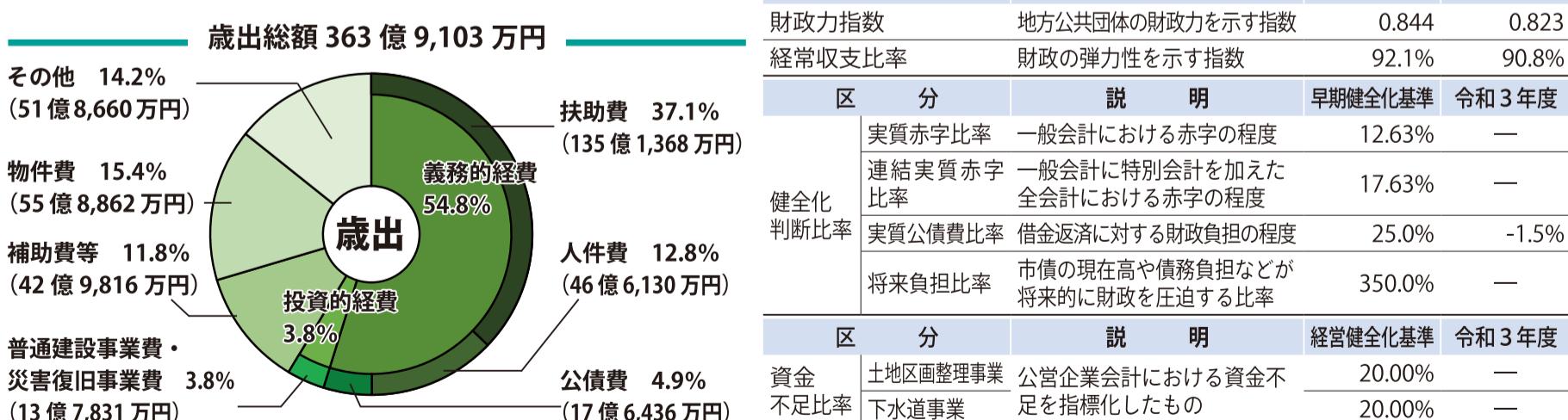
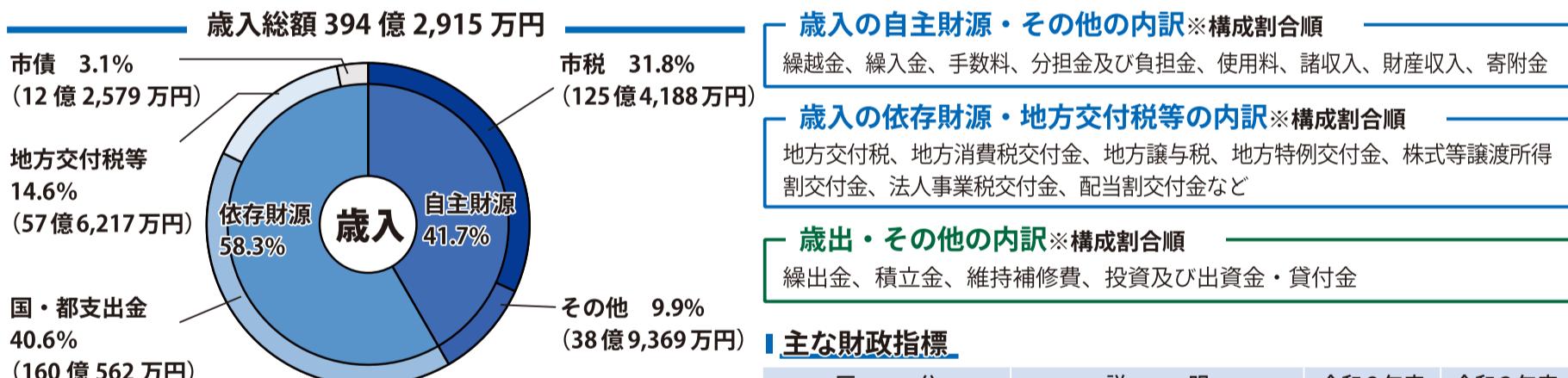


令和3年度の事業	民生費	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金の支給、待機児童の解消を目的とした谷里保育園の分園の新設・大和南保育園の移転、子育て世帯生活支援特別給付金の支給など
	総務費	庁舎空調設備更新工事、公共施設のトイレ洋式化工事及び水道蛇口自動水栓化工事、職員のテレワークに向けた端末等の整備など
	教育費	GIGAスクール構想に基づくICT支援員の配置、小中学校水道蛇口自動水栓化工事、旧日立航空機株式会社変電所保存・改修工事、狭山公民館冷暖房機更新工事など

市が使うお金を1万円とした場合の使いみち

民生費	総務費	教育費	衛生費	公債費	土木費	その他
5,440円 高齢者や障害者、児童などの福祉	1,360円 市役所の管理・運営、地域活動など	890円 学校や図書館の管理・運営など	880円 保健衛生や疾病予防、ごみ処理など	480円 市債（借入金）の返済	380円 道路や公園の管理、都市計画道路の整備など	570円 議会運営、農業・商工振興、消防・防災など

性質別決算額の構成割合



区分	説 明	令和2年度	令和3年度
資金不足比率	土地区画整理事業 公営企業会計における資金不足を指標化したもの	20.00%	—
	下水道事業	20.00%	—

用語解説

自主財源：市民税や施設使用料など、自主的に調達するお金

依存財源：国や東京都などから交付または割り当てられるお金

義務的経費：支出が義務付けられているお金

投資的経費：建物や道路整備など、効果が長期的に継続するお金

※令和3年度決算においては、依存財源（国・都支出金）を活用して、新型コロナウイルス感染症の対応等を実施したため、自主財源の割合が小さくなっています。

基金と市債

基金(貯金) 約67億円	財政調整基金のほか、特定の目的のために積み立てる基金（貯金）の令和3年度末現在高
市債(借金) 約200億円	道路の整備や学校の施設整備など、将来にわたって効果が残る事業に必要な財源として発行する市債（借金）の令和3年度末現在高

防災行政無線の内容を確認できます

防災行政無線で放送した最新の内容を最大24時間後まで電話(042-563-2411)で確認することができます(チャイム、サイレン、下校時の見守り放送は除く)／問合せ 防災安全課・内線1352まで

今月の相談

- ▷ 法律相談／毎週金曜日、午前9時～正午
 - ▷ 登記相談／2日(木)、午後1時～4時
 - ▷ 不動産取引相談／10日(木)、午前9時～正午
 - ▷ 行政手続相談／10日(木)、午後1時～4時
 - ▷ 税務相談／17日(木)、午後1時～4時
 - ▷ 行政苦情相談／24日(木)、午前9時30分～正午
 - ▷ 交通事故相談／24日(木)、午後1時30分～4時
 - ※以上予約制／秘書広報課・内線1413
 - ▷ 市民相談／月～金曜日、午前8時30分～午後5時／秘書広報課・内線1413
 - ▷ 多重債務相談／9日(水)、午後1時15分～4時15分〔4日(金)までに予約〕／消費生活センター(地域振興課)・内線1713
 - ▷ 消費生活相談／月～金曜日、午前10時～正午・午後1時～4時(予約優先)／消費生活センター(地域振興課)・内線1713
 - ▷ 女性のための法律相談／16日(水)、午後1時30分～4時(予約制)／地域振興課・内線1716
 - ▷ 人権身の上悩みごと相談／17日(木)、午前9時30分～正午(予約制)／地域振興課・内線1716
 - ▷ 子育て総合相談、ひとり親家庭等相談／月～土曜日(予約制)、午前9時～午後5時／子ども家庭支援センター☎042-565-3651
 - ▷ 少年の非行等相談(専門)／24日(木)、午後1時～4時(前日までの予約制)／子ども家庭支援センター☎042-565-3651
 - ▷ 福祉なんでも相談／月～金曜日、午前9時～午後5時／社会福祉協議会☎042-564-0012
 - ▷ 教育相談／月～金曜日、午前10時～午後5時(予約制)／さわやか教育相談室☎042-562-7911
 - ▷ 職業相談／月～金曜日、午前9時～午後5時／東大和就職情報室(市役所5階)・内線1194
 - ▷ 高齢者相談、高齢者虐待・介護者支援相談／月～土曜日、午前9時～午後5時／高齢者ほっと支援センターいもくぼ☎042-563-8777・きよはら☎042-590-1138・なんがい☎042-566-8133・しみず☎042-843-6635
 - ▷ 障害者相談／月～金曜日と第2・4土曜日、午前9時～午後5時(火・木曜日は午後6時30分まで)／総合福祉センターは～とふる☎042-516-3982
 - ▷ ふくし法律相談／24日(木)、午後1時30分～4時15分(予約制)／社会福祉協議会あんしん東大和☎042-590-0018
- [相談名/日時/場所/連絡先の順に掲載]

<人口と世帯/4.10.1現在>

住民基本台帳	内外国人口	前月比
男 41,745人	(546人)	30人減
女 43,210人	(753人)	11人減
計 84,955人	(1,299人)	41人減

9月の出生数 男23人 女19人
世帯 40,257世帯

あなたのまちから



まちの話題をお寄せください…秘書広報課・内線1412まで

◀ 東京都「子供を笑顔にするプロジェクト」で秋川雅史さんの歌声が第十小学校の子どもたちを感動で包みました

東京都教育委員会「子供を笑顔にするプロジェクト」の一環として、第十小学校において、テノール歌手・秋川雅史さんのクラシックコンサートが開催されました。小島さやかさんの奏でるピアノとともに、代表曲の「千の風になって」を含めて6曲歌われ、また、子どもたちに向けて大人になっていくうえで大切なこと等も話してくださいました。秋川さんの美しく、迫力のある歌声によって、コロナ禍で様々な制約を受けている子どもたちが、感動で包まれました。



▲クラシックコンサートの様子

▶ 第五中学校でスクールアートプロジェクト「ムサビる！」が3年ぶりに開催されました

8月6・7日、第五中学校において、武藏野美術大学と連携して学校を美術館にする「ムサビる！」が3年ぶりに開催されました。今回のテーマ「真夏のひみつ計画」に沿った、大学の学生や教職員、中学校美術部員の作品が、校内に多数展示されました。また、大学生と中学校美術部員が一緒に作品を作り上げたり、ワークショップに取り組んだりし、中学生にとって本物の美術作品に触れる貴重な経験となりました。



▲大学生と中学校美術部員で作り上げた船の作品

ワークショップ「光と遊ぼう」に取り組む中学生たち▲

◀ 第三小学校山田大寿さんの作品がKODOMO俳句に選ばされました

第三小学校の山田大寿さんの俳句「なつのひる 森のどうぶつ 見てみたい」が、読売新聞の小学生が作った俳句を紹介するコーナー「KODOMO俳句」(8月17日掲載)の掲載作品に選出されました。山田さんは、「初めての俳句だったので思いついた言葉を並べてみました。俳句は人に思いを伝えることができるので、今度はそんな俳句も作ってみたいです。」と話してくれました。



▲山田さん(右)と江原校長先生(左)

参加された多くの方とお話しする中で、その防災意識の高さに安心感を抱き、参加型訓練の重要性を再認識したところです。この場をお借りして、ご協力、ご参加いただきました皆様に御礼申し上げます。私は市長に就任して以来、事業やイベントを介した市民の皆様との「ふれあいの時間」を大切にしてまいりました。そこでは、市の考えをお伝えできますとともに、市民の皆様から、参考になる「気付き」を頂戴します。残念ながら、新型コロナウイルス感染症の拡大により、多くのふれあいの機会が失われましたが、市におきましては、前号のコラムで触れましたとおり、インフルエンザの同時流行も視野に入れながら、感染拡大防止対策を講じたうえで、対面形式の事業やイベントを再開しています。

直近では、11月10日(木)に「市長と語ろう会(タウンミーティング)」を開催します。健康に留意しつつ、「ふれあいの時間」を共有し、貴重なご意見をお寄せください。

市長コラム
ふれあいの再開

東大和市長 尾崎保夫

令和4年10月23日(日)に、東大和市総合防災訓練を実施し、市立第二中学校を会場とした第二部では、3年ぶりに市民の皆様にご参加いただきました。